

事業所名

生活支援センター４LIFE

支援プログラム

作成日

2024

年

4

月

1

日

法人（事業所）理念	年齢・性別・障害の有無に関わらず全ての人が共に助け合い、豊かで充実した生活と社会作りを目指します。		
支援方針	生活能力向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ることができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行います。障がい児本人のみでなく、その保護者に対しても必要な支援や助言等を行います。		
営業時間	8 時	0 分から	18 時
		0 分まで	送迎実施の有無
			あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	検温等の実施により体調の変化を速やかに察知できるように支援します。 基本的な生活習慣が身につくように支援します。（食事、手洗い、歯磨き、荷物の片づけ、排泄・・・等）	
	運動・感覚	ペグ差し、洗濯ばさみの取り付け等の課題を通じて細かな指先の感覚が養われるように支援します。 サーキットトレーニングやリズムミック等でしっかり体を動かすことができるように支援します。	
	認知・行動	支援者が今の状況（静かにする場面なのか、自由にはしゃいでいいのか）を大きさに表現することで、今をどのような態度で過ごせばいいのか認知（理解）できるように支援します。 リズムミックで音楽の変化に合わせて動きを変える活動や、5色ペグで色分け等を行うことで認知機能の発達を促すよう支援します。 タイマー等を使用して活動の区切りを認知できるように支援します。	
	言語 コミュニケーション	50音パズルや絵カード等を使用して言語が習得できるように支援します。 おやつ等の選び取りや、今の気持ち等を指さしやジェスチャーで示し、気持ちを伝える、伝わる経験を増やせるようにします。	
	人間関係 社会性	活動や食事時等にグループ（テーブル単位）全員が終わるまで待つようにすることで他者を意識できるように支援します。 名札や写真、シール等を使用して自分の物と他者の物を意識して、他者の物を取らないように支援します。 負担にならない程度で「思い通りにならないこともある」ことの経験も積んでいけるようにします。	
家族支援	面談の実施。（最低年1回、その他必要に応じて） ご家庭での困りごとに対して対応策の提案及び助言等を行います。	移行支援	卒業後の進路希望に応じた個別課題の設定を行います。
地域支援・地域連携	相談支援事業所との情報共有を行います。 サービス担当者会議等に参加します。	職員の質の向上	年に2回法人全体での研修会及び、適時個別指導を実施します。
主な行事等	お花見（4月）・七夕（7月）・クリスマス会（12月）・初詣（1月）・節分（2月）・・・など		